

○参加報道機関（敬称略）

南信州新聞社、信濃毎日新聞社飯田支社、中日新聞飯田支局、朝日新聞飯田支局、
読売新聞飯田通信部、NHK 日本放送協会飯田報道室、SBC 信越放送(株)飯田放送局
(株)飯田ケーブルテレビ、飯田エフエム放送(株)、時事通信社長野支局

○会見内容（敬称略）

進行【秘書広報課長】

1 開会

2 市長あいさつ

報道されているとおり、全国を対象に緊急事態宣言が今月末まで継続することとなりました。国や県の対応を受けて、市としては、本日午後に飯田市新型コロナウイルス緊急経済対策本部会議を開催し、その後の臨時記者会見で対策について発表させていただきます。1日に2回の記者会見ですが、ご理解とご協力をお願いします。

今回は「テークアウトができるお店ガイド」について発表させていただきます。

3 発表事項

(1)「テークアウトができるお店ガイド」について

資料に基づき説明

説明者：飯田丘のまちバル実行委員長、飯田丘のまちバル実行委員会企画部会の参加店、商業市街地活性化課

〈質疑応答〉

南信州新聞社

ガイドに掲載されている83店舗の内訳について教えてください。

飯田市

ガイドではお店の特徴を色で分類してあります。飯田丘のまちバル参加店が青色の枠で40店舗です。協力団体からの提供店舗が橙色の枠で43店舗です。

南信州新聞社

市外からの参加店舗は何店舗ですか。

飯田市

6店舗です。

南信州新聞社

期待感についてお聞かせください。

飯田市長

クラウドファンディングについては、当初の目標金額を大きく上回り、市としても大きな期待感を持っております。5月1日の臨時議会においてこの支援に対する予算を承認いただいたので、市としてできる限りバックアップしていきます。

中日新聞

クラウドファンディングの「NEXTステージ」では、具体的な目標金額は設定していますか。

飯田丘のまちバル実行委員会実行委員長

2千万円を目標としています。

4 閉会

この内容については、言葉遣いや言い回しなどを整理したうえで作成しています。

(作成：秘書広報課広報広聴係)